

令和4年度 品川区
IT スタートアップ支援事業
五反田バレー
アクセラレーションプログラム

募 集 要 項

令和4年6月

品川区

「五反田バレーアクセラレーションプログラム2022」

（実施主旨）

品川区の五反田・大崎エリアはスタートアップ企業が集積していることから「五反田バレー」と呼ばれています。また、五反田バレーのスタートアップ企業が社会課題を解決し、より豊かな未来を創っていくことを目指して、一般社団法人五反田バレーが平成30年に設立されるなど、五反田バレーは区内外から大きな注目を集めているエリアです。

そこで品川区では、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の認知度アップや地域活力の向上、区内産業全体の活性化を図るため、スタートアップや起業家の事業成長を支援する本プログラムを実施します。

（本プログラム受講のメリット）

- ◆研修によるスタートアップのスケールに必要な知識・ノウハウの習得
- ◆メンタリングによるビジネスプランの強化
- ◆Demo Day 等によるビジネス支援（例：事業会社との連携や VC からの資金調達、広報マーケティングに関わる機会）

（参加者への特典）

- ◆SHIP（品川産業支援交流施設）のオープンラウンジ無償利用
<https://www.ship-osaki.jp/space/>
- ◆SHIP でのテストマーケティング・実証実験支援など
※開発した製品・サービスの試験導入のサポート
- ◆西大井創業支援センターコワーキングスペース無償利用
<https://port2401.jp/>
※創業3年未満の方のみとなります
- ◆SOIL（Shibuya Open Innovation Lab）（東急株式会社）におけるイベント開催権
<https://shibuya-soil.com>
- ◆プレスリリース配信サービスPR TIMES を最大6 か月間、毎月1 件まで無償提供
<https://prtimes.jp>
- ◆AWS Activate の提供（クレジット、テクニカルサポート、トレーニングなど）
<https://aws.amazon.com/jp/activate/>
- ◆TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）のフリーデスク 1 か月無償利用
https://tunnel-tokyo.jp/tunnel_tokyo_lp.html
- ◆Innovation Space DEJIMA（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社）の事業開発支援プログラムへの招待
<https://dejima.space/>
- ◆五反田バレーの年会費（3万円）が初年度無料
<https://gotanda-valley.com>
- ◆SMBC グループのオープンイノベーション拠点 hoops link tokyo でのイベントへの参加及び会員のご紹介
※その他、SMBC グループの VC、日本政策金融公庫（業務提携先）のご紹介

<https://hoops-link-tokyo.com>

◆O1Boosterパートナー企業の各種割引クーポンのご紹介

<https://O1booster.co.jp/program/perks>

※1年以上区内で活動している事業者様は各種助成金（ソフトウェア開発促進助成、エンジニア確保支援助成）をはじめとした支援メニューを活用頂けます。

<https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/>

※特典内容等は変更する場合があります。

（本プログラムの企画・運営に関して）

本プログラムは、品川区と株式会社ゼロワンブスターが連携して実施します。

品川区は、京浜工業地帯発祥の地であり古くからものづくり企業が集積する街として発展してきました。一方、近年は大崎・五反田エリア（五反田バレー）を中心にIT企業の進出が目覚ましく、現在は製造業とIT企業が融合する地として、他にはない大きな特徴を有しています。また、国内外へのアクセスに恵まれた品川エリアには国内・海外の大手メーカーも数多く立地しており、ビジネス面において非常に高いポテンシャルを有する都市となっています。

株式会社ゼロワンブスターは「日本を事業創造できる国にして世界を変える」という企業理念のもと、大手企業とベンチャー企業が足りない部分を相互に補完し合い、イノベーションを共創し、事業の成長を加速するオープンイノベーションプログラム「コーポレートアクセラレーター」や社内起業家を発見・育成するプログラム「イントラプレナーアクセラレーター」を展開しています。また、起業家や社内の事業開発担当者を育成するアクティブラーニングプログラム「O1Dojo」の運営やベンチャー投資、大企業の人材のベンチャー留学など、事業領域を拡大中。また、2020年2月から、個人のアイデアを形にするワーキングコミュニティ「有楽町『SAAI』Wonder Working Community」の運営を行っています。

また、品川区がこれまで開催してきたプログラムで培ってきたスタートアップ企業への事業成長支援の経験とノウハウに加えて、本プログラムでは、品川区内に立地するSHIP（品川産業支援交流施設）やAWS（アマゾンウェブサービスジャパン株式会社）、TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）、Innovation Space DEJIMA（伊藤忠テクノソリューションズ株式会社）、株式会社PRTimes、東急株式会社、株式会社三井住友銀行などのスタートアップ企業を支援するパートナー企業等と連携した取り組みも実施していきます。

1. 受講対象者

◆IT 分野の製品・サービスを提供するシード・アーリーステージ※の事業者および
個人事業主

※サービス開始の準備を進めている、もしくはサービス開始後概ね1～2年程度で従業員が概ね10名以内の企業

※ 創業後、概ね5年以内の事業者とします

※ 原則として、品川区内に拠点があること、または今後拠点を設ける見込みがあること

※ 学生の方も参加可能です

以下の場合受講対象外となります

※原則として、別事業をお持ちの方による新規事業、既存事業の延長・関連分野への進出、分社化、事業分割、第二創業、事業承継等は対象外になります。

定員：20社

1社から2名参加することも可能です。

2. プログラムの内容

テーマ	詳細	実施日
Kick-Off イベント	オリエンテーション、講師とパートナー企業の紹介、講師・パートナー企業・受講者との交流。	令和4年9月16日（金） 17：00-20：00
研修①スタートアップファウンダーに求められるマインドセット 講師： 株式会社ゼロワンブスター 代表取締役CEO 合田 ジョージ 氏	夢や希望だけでなく、迷いや悩みの中で事業を立ち上げていくスタートアップファウンダーに求められるマインドセットをお伝えします。	令和4年9月29日（木） 17：00-20：00
研修②IT スタートアップが	シード/アーリーのスタートアップに必要とされる競合	令和4年10月13日（木）

<p>考えるべき正しい競合優位性について</p> <p>講師： 株式会社 tsam 代表取締役 池森 裕毅 氏</p>	<p>優位性とは何か、正しい例や間違えた例を実際にあげて解説していきます。</p>	<p>17：00-20：00</p>
<p>研修③ブランディングと広報</p> <p>講師： 株式会社シブード 代表取締役 役 船木 真由美 氏</p>	<p>多種多様なサービスが生まれ出され続ける現在で、いかに自社サービスを認知してもらい、選んでいただくのか、事業拡大に必要な知識をご紹介します。</p>	<p>令和4年11月17日(水) 17：00-20：00</p>
<p>研修④資金調達</p> <p>講師： 株式会社ストライク S venture Lab. 立山 冬樹氏</p>	<p>スタートアップの生命線の一つ資金調達について、エクイティとデットの使い分けなどをお話します。</p>	<p>令和4年12月15日(木) 17：00-20：00</p>
<p>研修⑤資金調達のための1Dayピッチ講座</p> <p>講師： SEVEN Founder (Chatwork株式会社 創業者) 山本 敏行 氏</p>	<p>シード/アーリーステージのスタートアップが意識すべきピッチのポイントを、ワークショップ形式で直接指導いたします。</p>	<p>令和5年1月19日(木) 17：00-20：00</p>

<p>研修⑥先輩スタートアップとの交流会</p> <p>講師： OurPhoto株式会社（アワーフォト） 代表取締役 平野歩氏</p>	<p>資金繰りや雇用、商談獲得など苦労を先に経験している先輩スタートアップから実体験を紹介いただきます。</p>	<p>令和5年2月16日（木） 17：00-21：00</p>
<p>Demo Day</p>	<p>最終成果発表として、事業プレゼンテーションを実施。パートナー企業をはじめとした大企業、VC等が参加。 事業会社との連携やVCからの資金調達、広報マーケティングに関わる機会を創出します。</p>	<p>令和5年3月17日（金） 17：00-21：00</p>
<p>メンタリング</p>	<p>①受講者の個別ニーズに応じた専門分野のメンターによるメンタリング ②ファシリテーターのもとに受講者同士が課題の共有や相談をし合う定期的な全体メンタリングを実施していきます。 メンターリストはホームページをご参照ください。</p>	<p>プログラム受講期間中、 随時ご相談ください。</p>

※会場は SHIP(品川産業支援交流施設) およびパートナー企業の施設を予定しています。

※そのほかに、パートナー企業と連携したセミナー・ワークショップ等のイベントを実施予定です

※不可避な理由以外で欠席した場合は支援を取り消すことがあります

※プログラムの内容および日時等は予告なく変更する場合があります

3. プログラムの受講費用

無料

4. 事業の対象期間

令和4年9月～令和5年3月末まで（予定）

5. 募集・申請手続きについて

(1) 申請書類

申請期限内に申込フォームからお申込みください。

- 必要に応じて追加資料を提出していただくことがあります。

(2) 申請期限および申請方法

申請期限	令和4年6月1日(水)～7月22日(金)午後5時まで
申請方法	●Web エントリーフォームから申請書をアップロードしてください。

6. 審査・選考の方法

- (1) 申請内容に対して、以下の審査基準に基づいて審査（書類審査および面接審査）を行い、その結果をもとにプログラム受講者を決定します。なお、審査の内容についてのお問い合わせには応じられません。また、審査委員の氏名等は公表しません。
- (2) 書類審査において、申請書類の審査を実施します。書類審査通過者にのみ、面接審査を実施します。詳細については、別途通知します。
- (3) 審査結果はメールで通知します。

<審査基準の視点>

評価項目	評価の視点
事業プランの新規性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて独自性や優位性、新規性が存在するか。

事業プランの市場性	●現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて市場性がどの程度見込めるか。
今後の成長性	●中長期にわたって組織としてどのような成長の戦略を描いているか。
課題の明確性	●組織として現在抱えている、あるいは今後発生しうる事業課題を明確化しているか。
本プログラム受講の 動機・必要性・熱意	●本プログラムを受講することでどのようなことを学びたいか、事業に生かしたいか。また、熱意をもって主体的に取り組めるか。
外部パートナーとのアライアンスに向けた計画性	●事業会社とのアライアンスやVCからの資金調達など、どのような計画を描いているか。

7. 受講者の公表

- ・受講者を区ホームページ等で公表します。

8. 事後アンケートの協力

本プログラムが完了したときは、速やかに、プログラムの受講により得られた事項や今後の改善・要望事項に関わるアンケートへの回答にご協力をいただきます。

9. その他の注意事項

- ①事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で応募ください。
- ②応募にあたってご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、品川区および運営受託事業者である株式会社キャンパスクリエイト、各審査員に共有します。また、本プログラムの運営協力者に対してプログラム開始の支援に際し、必要な範囲で共有・利用されます。
- ③提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- ④審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合は、本プログラムへの参加資格を失うものとします。なお、採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合等には、参加決定を取り消したり、途中で辞退していただく場合があります。

10. 問い合わせ

【運営委託事業者】

※申請内容、審査方法等プログラム全般について

株式会社キャンパスクリエイト オープンイノベーション推進部

E-Mail : open-innovation@campuscreate.com

TEL:042-490-5728

【品川区担当部署】

※その他本事業の趣旨等について

品川区地域振興部商業・ものづくり課創業支援係

〒141-0033 品川区西品川1-28-3

sho-mono-sougyosien@city.shinagawa.tokyo.jp

TEL: 03-5498-6333 (直通)